

2026 年 9 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社 ストライダーズ
代表者名 代表取締役社長 早川 良太郎
(コード 9 8 1 6 スタンダード市場)
問合せ先 財務経理部長 藤田 惇也
電 話 0 3 - 6 9 1 0 - 8 3 9 0

ムラキ株式会社との資本業務提携に関するお知らせ

当社及び当社連結子会社の株式会社倉敷ロイヤルアートホテル（以下、当該連結子会社）は、本日開催の取締役会において、東証スタンダード上場のムラキ株式会社（証券コード 7477、以下、「ムラキ」といいます。）との間で資本業務提携契約（以下、本提携）を締結するとともに、当該連結子会社がムラキの普通株式の一部を有限会社ドリーム・ワークスから譲受することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本提携の背景及び目的

ムラキは、全国のサービスステーション（以下、「ＳＳ」といいます。）に車関連商品を販売することを主業務としておりますが、地方では、人口減少によりＳＳの減少が進んでいます。また、観光地の二次交通不足、遊休不動産の増加などが同時に進んでおります。一方、既存のＳＳは、道路アクセス、地域認知、スタッフ、電力・給油・整備機能といった、地域サービス拠点に転用しやすい資産を有しております。

当社としては、ムラキと協議を重ねた結果、これらを単独事業のまま維持するのではなく、広範囲な車両関連ビジネス、物販、観光案内、物流、ワークスペース、小型データセンター、防災等を組み合わせることで、複数の収益源を持つ地域インフラへ再構築する「地域モビリティ・ハブ構想」を立案しました。ムラキが有する自動車関連事業の知見と、当社が有するホテル、不動産、投資・事業再生、地方創生コンセプトを組み合わせ、地方のＳＳ、ホテル、遊休不動産等をシームレスに繋げるこの構想を基軸として資本業務提携契約を締結いたしました。

また、本構想を中長期的かつ継続的に推進するためには、単なる業務上の協力関係にとどまらず、当社グループがムラキの株式を保有し、両社の利害を共有することが有効であると判断し、本提携の一環として同社株式を取得することといたしました。本株式の取得主体については、当社グループにおける資産保有及び投資管理の観点から、当社連結子会社である株式会社倉敷ロイヤルアートホテルといたしました。当社は、同社がホテル事業を本年５月に売却したあと、同社を当社グループにおける資産管理及び投資機能を果たすものと、位置付けております。なお、本提携においてムラキによる当社株式の取得は予定しておりませんが、本提携は相互の株式保

有そのものを目的とするものではなく、当社グループによるムラキへの資本参加と、両社による「地域モビリティ・ハブ構想」を中心とした業務上の協力を一体として実施するものであることから、「資本業務提携」と位置付けております。

2. 本提携の内容

(1) 業務提携の内容

- ①地方のサービスステーション、整備工場、遊休地、商業施設、宿泊施設その他の地域拠点を、レンタカー、EV 充電、車両整備、カフェ、物販、観光案内、物流、防災等の複合機能を有するモビリティ・ハブへ転換する事業
- ②法人向けウィークリー・マンスリーレンタカー、観光客向けレンタカー、ホテル宿泊と車両利用を組み合わせた商品、車両管理及びフリートサービス
- ③成田、加賀、阿蘇その他当事者が合意する地域における実証事業
- ④地方自治体、金融機関、石油元売会社、SS事業者、観光事業者、物流事業者その他のパートナーとの連携
- ⑤地域モビリティ事業に関連する企業又は事業への投資、M&A、共同出資会社又はファンドの組成
- ⑥前各号に付随又は関連する事業

初期段階では、ストライダーズの既存拠点である成田・加賀を実証フィールドとし、ホテル宿泊と長期・法人及びインバウンド旅行客向けレンタカーを組み合わせたモデルを検証します。次に、SS、自治体、観光事業者、地域金融機関等との連携を広げ、地域ごとの需要に応じた標準モデルを展開いたします。

(2) 資本提携の内容

当社連結子会社である株式会社倉敷ロイヤルアートホテルは、ムラキの株主である有限会社ドリーム・ワークスが保有するムラキの普通株式合計 180,000 株を、東京証券取引所の市場外における相対取引により取得いたします。詳細は以下のとおりです。

(1)	取得する株式の総数	180,000 株
(2)	取得する株式の取得価額の総額	450,000,000 円 (※)
(3)	取得する株式の総数の発行済株式(自己株式を除く。)の総数に対する割合及び取得する株式に係る議決権の数の総株主の議決権の数に対する割合	発行済株式の 12.25%、 議決権所有割合 12.25%
(4)	取得方法	市場外での相対取引を通じた買付

(※) 本株式の取得価額については、ムラキの直近 2026 年 3 月期の純資産は 27.57 億円であり、BPS 1,941.77 円に対して約 28.7%のプレミアムとなりますが、本株式取得により当社グループがムラキの議決権の 12.25%を保有すること、本提携による中長期的な事業上のシナジー等を総合的に勘案し、売主との協議・交渉を経て、1 株当たり 2,500 円といたしました。

3. 本提携の概要

(1) 資本提携の相手先の概要

(1)	名 称	ムラキ株式会社
(2)	所 在 地	東京都多摩市関戸 2-24-27
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 柳田 任俊

(4)	事業内容	車関連商品の販売	
(5)	資本金	100,000 千円	
(6)	設立年月日	1957 年 11 月 15 日	
(7)	発行済株式数	1,470,000 株	
(8)	事業年度の末日	3 月 31 日	
(9)	従業員数	従業員数 137 名	
(10)	主要取引先	一般消費者	
(11)	主要取引銀行	株式会社三井住友銀行	
(12)	大株主及び 出資比率	株式会社イクヨ 17.01% 有限会社ドリーム・ワークス 12.25% 村木 ミチ 7.64% ムラキ社員持株会 6.74% ムラキ取引先持株会 6.67% Blue Goats Capital 4.76% 張 明 4.07% 株式会社日本カストディ銀行 3.40% エイケン工業株式会社 3.13% 株式会社 S B I 証券 3.02%	
(13)	当社との関係等	資本関係	当該事項はありません。
		取引関係	当該事項はありません。
		人的関係	当該事項はありません。
		関連当事者へ該当状況	当該事項はありません。
(14)	当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態		
		2024 年 3 月期	2025 年 3 月期
		2026 年 3 月期	
	純資産（千円）	2,638,183	2,691,174
	総資産（千円）	3,947,517	3,953,986
	1 株当たり純資産（円）	1,858.37	1,895.70
	売上高（千円）	7,409,144	7,543,131
	営業利益（千円）	192,334	143,883
	経常利益（千円）	215,926	168,519
	親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	198,244	90,954
	1 株当たり純利益（円）	139.64	64.07
	1 株当たり配当金（円）	25	30

(2) 株式取得にかかわる相手先の概要

(1)	名 称	有限会社ドリーム・ワークス	
(2)	所 在 地	東京都渋谷区代々木 5 丁目 15-10-402	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 田中 舘 佐知子	
(4)	事業内容	投資事業	
(5)	資本金	300 万円	
(6)	設立年月日	2003 年 6 月 16 日	
(7)	上場会社と当該会社の関係	資本関係	当該事項はありません
		人的関係	当該事項はありません
		取引関係	当該事項はありません
		関連当事者への該当状況	当該事項はありません

(3) 株式取得にかかわる当該連結子会社の概要

(1) 名称	株式会社倉敷ロイヤルアートホテル
(2) 所在地	岡山県倉敷市阿知三丁目 21 番 19 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 早川 良太郎
(4) 事業内容	資産保有・管理業
(5) 資本金	27,068 千円

4. 日程

(1) 取締役会決議	2026 年 9 月 15 日
(2) 本提携契約締結日	2026 年 9 月 15 日
(3) 株式譲渡実行日	2026 年 9 月 17 日 (予定)

5. 業績に与える影響

本提携による 2027 年 3 月期の業績への影響については、現時点では軽微であると見込んでおります。

今後、両社は本提携に基づく具体的な取組みとして、まず当社グループの既存拠点である成田及び加賀を実証フィールドとし、ホテル宿泊と法人・長期利用者及びインバウンド旅行客向けレンタカーを組み合わせたサービスモデルの検討及び実証を進める予定です。

当該実証を通じて事業性及び顧客ニーズ等を検証した上で、サービスステーション、自治体、観光事業者、地域金融機関等との連携を検討し、地域ごとの需要に応じた「地域モビリティ・ハブ」の事業モデルの構築及び展開を目指してまいります。

なお、現時点において具体的な事業規模、投資額及び収益計画等は確定しておりません。今後、本提携の進捗に伴い当社連結業績に重要な影響を与えることが判明した場合、その他公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上